

市民活動掲示板

センターにチラシが届いた
2023年3月に開催される
市民活動の告知です。

◇地域の自慢大会 聴講者募集

関市で進んでいる地域委員会の工夫事例・状況を共有し、学び合う、自慢大会を開催します。

日時：3月5日（日）14:00～16:00

場所：市役所 6 階大会議室

対象：どなたでも

定員：20 名（Zoom または会場参加）

申込・照会先：市民活動センター（☎24-7772）

◇市民活動センタープチイベント

「楽しみながら、自分らしさを探そう」
人生すごろく「金の糸」を使って、自己理解を深め、自分らしさを探します。

日 時：3月19日（日）10:00～11:30

場 所：市民活動センター

講 師：加野飛鳥さん・長瀬恵理子さん（キャリアコンサルタント）

対 象：社会人の方

参加費：500円

定 員：8人（申込順）

持ち物：筆記用具

申込・照会先：市民活動センター（☎24-7772）

◇市民活動センター事業「関のおしゃべりカフェ」

誰もが気軽に話せる場として、定期的に開催しています。

テーマ：日々の体力づくりについて話そう

日 時：3月23日（木）14:30～15:30

場 所：市民活動センター

ゲスト：長尾宏（ASEN運動教室）

対 象：どなたでも

参加費：無料

定 員：若干名（申込順）

申込・照会先：市民活動センター（☎24-7772）

《電話相談》DV電話相談 ☎0575-25-1489

料金：無料 ※秘密厳守

日時：毎週木曜日12:30～16:00

主催：NPO法人 手をつなぐ女たちの会

提供サービス

※原則として市民活動団体・ボランティア活動の方を対象としています。

1 コピーサービス

………… カラー 1 枚 50 円（登録団体 30 円）
モノクロ・2 色まで 1 枚 10 円（登録団体 5 円）

2 紙折り機サービス…………… 無料

3 PC 利用サービス …………… 無料

4 ラミネートサービス …………… 1 枚 20 円 (A3・A4)

5 プロジェクター・スクリーン 貸し出しサービス ………（登録団体のみ） 要予約・無料

6 簡易ミーティングスペース（6 名程度）…無料

7 大判プリンター（データからの印刷のみ対応可）

料 金 表

A1（白黒・カラーとも）……………	1 枚 800 円 （登録団体 400 円）
A2（白黒・カラーとも）……………	1 枚 400 円 （登録団体 200 円）
長尺サイズ（巾 42cm/59.4cm）× 100cm まで…	1 枚 600 円 （登録団体 300 円）
長尺サイズ（巾 42cm/59.4cm）× 140cm まで…	1 枚 800 円 （登録団体 400 円）
長尺サイズ（巾 42cm/59.4cm）× 180cm まで…	1 枚 1,000 円 （登録団体 500 円）
長尺サイズ（巾 42cm/59.4cm）× 220cm まで…	1 枚 1,200 円 （登録団体 600 円）
ロール紙の長さ 40cm（巾 42cm）ごとに 200 円増し	（登録団体 は半額）

8 おどろ木 …………… 無料

チラシをセンターにお持ちいただければ、市内 10 か所の公共施設（武芸川、武儀、上之保の生涯学習センター、板取、洞戸ふれあいセンター、わかくさ・プラザ学習情報館、図書館、関市役所、文化会館、市民活動センター）に設置します。100 枚～ 200 枚程度のチラシをお持ちください。（登録団体のみ）

カフェコーナー ご利用ください

市民活動センター内に、簡単なカフェコーナーを設置しています。どなたでもお気軽にご利用ください。無料です。また、市民活動センターでは持込みでもご飲食していただけます。

その他、イベントや仲間募集などの「チラシ」や「ポスター」の作成サポート、市民活動にかかわるパソコンのワンポイントレクチャーも行っていきます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中です（2023年2月現在）。

関市市民活動センター

e-mail info@seki-siminkatudo.com

<http://www.seki-siminkatudo.com>

〒501-3866 関市千年町2-18-1 安桜ふれあいプラザ内

【利用時間】①火曜日～金曜日 13:00～20:00 ②土・日曜日、祝日 10:00～17:00

【休館日】月曜日・祝祭日の翌日、年末年始

☎ 0575-24-7772

FAX 0575-24-7660

発行 2023 年 3 月

今回は 2023 年 6 月に
発行 予定

関市市民活動センターだより「CIPS」

Vol.51

しっぷす

CITIZEN'S POWER NEWS



特集

LINE公式アカウントを 市民活動の広報に活用しよう

はじめに

皆さんは活動の広報には何を使っていますか？これまでは広報誌が一般的でしたが、多くの人がケータイを持つようになった今、ケータイへお知らせやお便りを配信するののも一つの手段です。今回は、デジタルツールの中でも特に利便性の高い「LINE公式アカウント」について、活用例を紹介します。

LINE 公式アカウントとは

LINE公式アカウントとは、企業や店舗等がLINE上で情報発信するためのビジネス用LINEアカウントです。友だち登録されているユーザーに様々な情報を届けることができます。

LINE とは

LINEは、ユーザー同士であれば国内・海外・通信キャリアを問わず、無料で音声通話・ビデオ通話・チャット等が楽しめるコミュニケーションアプリ。日本国内の月間利用者数は9,200万人（2022年6月末時点）です。日本の総人口の約7割にあたり、いまやLINEは多くの人が日常的に利用するコミュニケーションインフラとなっています。

年齢別に見ると、10代～50代の利用率は80%以上。年齢を問わずここまで利用率が高いコミュニケーションアプリは、LINE以外にはないかもしれません。

LINE公式アカウントを活用して 情報発信するメリット

- ・ユーザーが日常的に使用しているので、気軽に登録してもらえる
- ・メルマガより大幅に開封率が高い
- ・受信から開封までが早く、タイムリーな情報発信がしやすい
- ・一斉配信やセグメント配信を行うことができる
- ・リッチメニューやクーポンなどの便利機能も使える
- ・固定費ゼロ（月額0円プラン）でも運用できる

市民活動の現場で、どう活用したらいい？

LINE公式アカウントは、「企業や店舗」が「お客様」と適切なコミュニケーションを取ることを目的に開設することが多いため、市民活動の現場で「どうLINE公式アカウントを活用すればよいのか？」は、関市市民活動センターとしても探究中の日々です。

そこで、今号では関市市民活動センターが導入支援を行った「武芸川まちづくり委員会（武芸川地域）」および「NPO法人日本平成村（武儀地域）」の活用事例を紹介します。

活用シーン1 武芸川まちづくり委員会



武芸川まちづくり委員会は、2021 年 6 月に「まち肌屋」という地元情報発信サイトを立ち上げました。LINE 公式アカウントでは、まち肌屋の新着記事のお知らせをメッセージ配信しています。登録者は、武芸川在住者や武芸川出身者が中心ですが、「地元こんな企業や商品があったなんて!」と驚かれることも多いそうです。また、リッチメニュー（左写真下部）を活用して、武芸川紹介動画やイベント情報等を発信しています。

武芸川町の情報発信サイト「まち肌屋」の新着記事のお知らせに、LINE公式アカウントを活用!

まち肌屋公式ホームページ▶

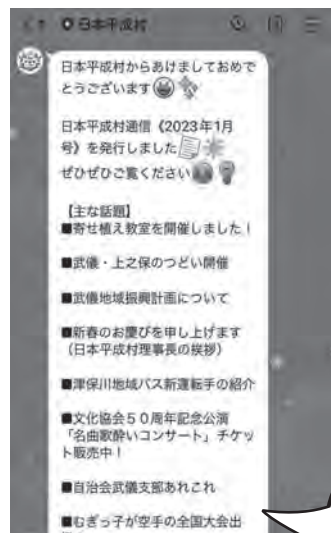


武芸川まちづくり委員会
LINE公式アカウント

まち肌屋とは

関市武芸川町を編む情報発信サイト。武芸川町の「ひと・もの・こと」を、それぞれ「ひと肌（ひとはだ）・もの肌（ものはだ）・こと肌（ことはだ）」と称し、武芸川町のまちの温度を肌で感じてもらえるような超ローカルなネタを超ローカルに発信。まちづくり委員会事務員をはじめ、大学生、地元出身プロライターたちが武芸川町を編んでいます。

活用シーン2 NPO 法人日本平成村



NPO 法人日本平成村では、地元在住者向けの情報誌「日本平成村通信」を毎月発行しています。従来は、印刷した冊子を地域住民向けに自治会配布していましたが、市外・県外に出た地元出身者から「地元を知れる情報が欲しい」と要望を受けたことをきっかけに WEB 上で日本平成村通信を閲覧できるようにしました。特筆すべきは、冊子データを PDF や画像として設置しているのではなく、ブログ形式で読みやすく表示している点です。スマートフォン表示にも対応しており、WEB から気軽に地元情報誌へアクセスできるようになっています。また、過去2年分のバックナンバーも掲載されています。

毎月発行の地元通信「日本平成村通信」のWEB版の配信にLINE公式アカウントを活用!

日本平成村公式ホームページ▶



日本平成村
LINE公式アカウント

ここに注意!

2023 年 6 月に LINE 公式アカウントの料金プランの改定が行われる予定です。一言でいうと、1 ヶ月に送信できるメッセージ通数が増えます。

現在 LINE 公式アカウントには、月額 0 円プラン、5,000 円プラン、15,000 円プランの 3 プランがあります。改定後も、金額や利用できる機能に変わりはありませんが、1 ヶ月に送信できるメッセージ通数が、右記の通り変更になる予定です。
※メッセージ通数=友だち数 × 送信回数

料金プラン	送信可能メッセージ通数
0 円プラン	1000 通 → 200 通
5000 円プラン	15000 通 → 5000 通
15000 円プラン	45000 通 → 30000 通

Q. 友だち登録数が 200 人のアカウントはどうなるの?

例えば、友だち登録数が 200 人の場合、0 円プランで運用すると「月に 1 回しかメッセージを送信できない」ということになります（メッセージ通数（200 通）= 友だち数（200 人）× 送信回数（1 回））。送信できるメッセージ通数が大幅に変更されたことで、LINE 公式アカウントを運用しているほとんどの方に、何らかの影響が出てくると考えられます。この変更点に留意しながら、皆さんの地域の目的に応じた活用方法を編み出していきましょう。

文責：江坂侑（関市市民活動センター職員）

市民活動
センターが
サポート
します!

LINE 公式アカウントの導入サポートを行っています（要予約）
＜サポート内容＞
・LINE 公式アカウント開設方法レクチャー
・LINE 公式アカウントの運用に関するアドバイス
・リッチメニューの作成および設定のレクチャー 等

訪問支援も実施中!
お気軽にお問合せ
下さい

令和
5
年度

関市ときめき・きらめき・いきいき市民活動助成金 応募団体募集中!

令和 5 年度市民活動助成金の申請を 2 月 1 日（水）～ 3 月 17 日（金）まで受け付けています（ときめき市民活動助成金は随時募集）。この助成金は、住民全体の地域づくりを支援するために、団体が実施する地域課題の解決及び地域の活性化を図る事業に対して支援（助成金の交付）をします。ぜひ、ご応募ください。
※助成金の交付可否について、ときめき助成金は書類審査のみ、きらめき・いきいき助成金は書類審査及びプレゼンテーション審査により決定します。プレゼンテーション審査会は 4 月 22 日（土）を予定しています。

応募資格

- ・関市内において活動する団体、または 1 年以内に活動する予定であること
- ・定款、会則その他の規程を定めていること
- ・市民に開かれた独立の組織であること など

助成金名	対象事業	助成金額
①ときめき	市民公益事業 (初動支援型)	対象事業費の10/10、助成金 5万円以内
②きらめき	市民公益事業 (市民提案型)	対象事業費の2/3、助成金10万円以上50万円以下
③いきいき 市が提示する 課題を市民からの 事業提案により解 決する協働事業	協働による 市民公益事業	対象事業費の10/10、市の提案額以内
	A.アートによる まちづくり事業	本町通り商店街にアートを活用して人流を促進させる。なるべく市内の学校の子どもたちを関わらせる。(事業費 3 5 万円以内)
	B.本町7丁目広場を 活用した賑わい創出事業	本町7丁目広場を活用して多世代が交流、滞在できる定期的なイベントを実施する。(事業費 3 5 万円以内)

＜審査基準＞・事業の社会性や公益性の高さ・事業計画及び収支計画の実現性・事業の効果、地域への貢献度
※提出書類の様式は、関市ホームページからダウンロードできます。